

第 23 回医療倫理委員会

日 時：令和 2 年 3 月 4 日(水)～13 日(金) ※イントラネット上での会議・審査
出席者：大橋院長、弓場副院長、柳副院長、関井副院長、松本副院長、坪田医務局長、
雨宮健康管理センター所長、長田看護局長、富田事務局長、竹内薬剤部長、
重岡事務長、
藤本弁護士（院外学識経験者）

書記：事務長／重岡

議題 日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
（責任医師/申請医師 坪田 次郎 医務局長）

◇医療行為等の概要

○医療行為等の対象及び実施場所

本研究は、2020 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日の間に当院整形外科で手術(人工関節、
関節鏡)を受ける患者を対象とする。

○医療行為等における医学倫理的配慮について

①医療行為等の対象となる個人の人権擁護

上記学会へデータとして登録・提出時は、個人情報保護法に準拠し匿名化した上で
作成・管理する。

②医療行為等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

データを提供する側のオプトアウトに関する配慮および同意については、外来・病棟
フロアへの患者宛て文書の掲示、ならびに病院HPへの公開にて理解を求める。

③医療行為等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

データを匿名化することにより個人情報保護される。

④予測される医学上の貢献

本研究への参画によって、運動器疾患の手術に関する大規模データベースを全国の
整形外科医で情報共有が図られ、今後の臨床の現場で有効な治療法や手術の安全性
を科学的に確立できるものとする。

◇医療倫理委員会での審査を必要とする理由

本研究は日本整形外科学会からの要望事案で、本研究への協力は指導認定施設認可の要件の

一つでもあり、また今後の同学会認定医や各種専門医の取得更新時のデータとして利用される予定にもなっており、本件の審査申請を諮った。

◆審査結果

承認（詳細は別紙「医療倫理委員会審査結果通知書」参照）

以 上